

面食らうほどそっくり

ぞっとするほど本人そっくりにできるオーダーメイドの「お面」が、贈答用から舞台道具向けまで幅広い注目を集めている。製造しているのは愛知県春日井市神屋町のベンチャー企業「ワンフェイス」。最新の立体印刷機と独自のプログラムで実現させた伊藤正雄社長(38)は「世界に一つの品で感動を届けたい」と話す。

写真2枚で「本人お面」

米国製の「ZPrinter(ゼットプリンター)と呼ばれる印刷機が原動力だ。三次元(3D)データに従って粉状の石膏を噴射し、全自動で立体成形する。伊藤社長は本業の工業部品モデル製作などに励む傍ら「一般向けに何か作れないか」と考え、プログラムを開発した。正面と横の顔写真が一枚ずつあれば3Dデ



自分の顔を再現したお面を手にする伊藤社長＝愛知県春日井市で

ータを自動的に作り出す性能が最大の売り。プロたちからの注文も相次いでいる。厚さ0.1mmの石膏の層を、凝固・着色させながら約八百五十枚重ねて完成する。厚さ2mmの「顔」は、依頼した顧客たちさえ「あまり似ていて気持ち悪いほど」と驚かせる。

春日井のベンチャー開発

実寸大で一枚三万円と高価だが、リアルさが評判を呼んで全国から問い合わせが殺到。歌舞伎や演劇など小道具を必要とする舞台の

「プロたちからの注文も相次いでいる。厚さ0.1mmの石膏の層を、凝固・着色させながら約八百五十枚重ねて完成する。厚さ2mmの「顔」は、依頼した顧客たちさえ「あまり似ていて気持ち悪いほど」と驚かせる。」と提案している。ただ、アイドルら有名人のお面は「肖像権の関係で許可なく販売できません」。問い合わせはワンフェイス 〓電0568(93)1503〓へ。

「プロたちからの注文も相次いでいる。厚さ0.1mmの石膏の層を、凝固・着色させながら約八百五十枚重ねて完成する。厚さ2mmの「顔」は、依頼した顧客たちさえ「あまり似ていて気持ち悪いほど」と驚かせる。」と提案している。ただ、アイドルら有名人のお面は「肖像権の関係で許可なく販売できません」。問い合わせはワンフェイス 〓電0568(93)1503〓へ。